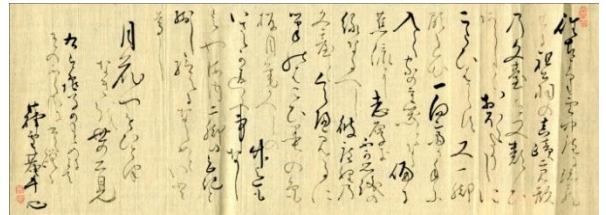


かながわ資料室ニュースレター

～催しもののご案内～

ミニ展示「かながわの古俳人」《小田原》

○期間：12月9日（金）～3月31日（土）
新館4階 かながわ資料室



菅雪庵午心直筆の「極め書き」

内容は「午心が持っている文台は雪中庵の所蔵品だったという鑑定書」です。

※文台とは、短冊や書籍などをのせる台のこと。

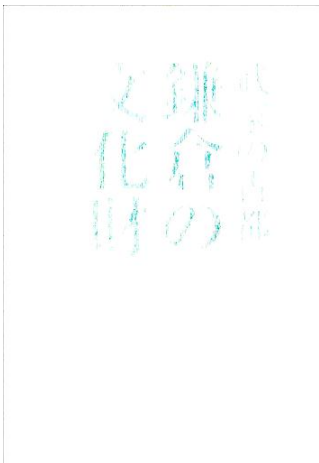
（飯田九一文庫）



新着資料から

◆『武家の古都・鎌倉の文化財』

五味文彦監修 角川学芸出版発行 2011年 [K70.4/59]



今年9月、政府は世界遺産条約関係省庁連絡会議を開き、「武家の古都・鎌倉」と「富士山」をユネスコの世界文化遺産として推薦することを決めました。

鎌倉は武家によって創られた最初の政権都市です。源頼朝によって武家政権が開かれると将軍を中心とした独自の政治機構と法を整え、武家政権の基礎を築きました。そして、武家が創りあげた精神や文化は現代にまで伝えられ、日本人の価値観や行動様式の発展に重要な役割を果たしてきました。

本書は、鎌倉の世界遺産登録を視野に入れて編んだものです。京都の公家文化に対する鎌倉の武家文化という視点で検証し、鎌倉に点在する24の遺跡や建造物など文化財を紹介しています。

「武家の古都・鎌倉」が世界遺産に登録されるかどうかは2013年夏に決まる見通しです。

◆『ワーグマンが見た海』—洋の東西を結んだ画家—

神奈川県立歴史博物館編 神奈川県立歴史博物館発行 2011年 [K06/57/2011-6]



本書は、平成23年6月11日～7月31日まで、神奈川県立歴史博物館で開催された「チャールズ・ワーグマン来日150周年記念 ワーグマンが見た海—洋の東西を結んだ画家—」の図録です。

チャールズ・ワーグマンは、1832年にロンドンに生まれ、1857年にイラストレイテッド・ロンドン・ニューズ社の特派員（報道画家）になります。

彼は、イギリスと中国（当時は清）との間でおこった第二次アヘン戦争を取材するために中国へ行きます。そして1861年来日し、幕末明治の風景・風俗・事件など、さまざまな様子を描きます。また、日本で最初の漫画雑誌『ジャポン・パンチ』も創刊しました。

本書に紹介された作品や関係資料からは、彼が東洋と西洋を繋ぐ重要な役割を果たす存在だったことが感じられます。



タイトル	著者名	出版社	出版年	請求記号
国をたがやした金次郎	漆原智良	同友館	2011	K157/663/2
大災害・国難に立ち向かう！二宮尊徳のころ	梅津敏裕	日本地域社会研究所	2011	K157/665
新編鎌倉事典	涌田佑	文芸社	2011	K20.4/18
鎌倉・横浜・湘南今昔歩く地図帖	井口悦男	学研パブリッシング	2011	K21/105
相模武士 第4巻	湯山学	戎光祥出版	2011	K21.5/14/4
仏教芸術 164号	仏教芸術学会	毎日新聞社	1986	K24.4/79a
論集戦国大名と国衆 5		岩田書院	2011	K28/392/5
武蔵松山城主上田氏	梅沢太久夫	まつやま書房	2011	K28/400
開国と英和辞書	堀孝彦	港の人	2011	K28/401
全神奈川便利情報地図		昭文社	2011	K291/749/2011
川崎市Walker 2011-2012年版		角川マガジズ	2011	K291.21/146/2011
湘南・三浦半島	樋口一郎	東京新聞	2011	K291.3/83
ふるさとの歴史散歩	茅ヶ崎郷土会	茅ヶ崎郷土会	1983	K291.53/9a
横浜・川崎		昭文社	2011	K292/217/2011
横浜事件・再審裁判とは何だったのか	大川隆司	高文研	2011	K32.1/90
全記録：横浜事件・再審裁判	横浜事件・再審裁判＝記録／資料刊行会	高文研	2011	K32.1/91



[神奈川の祭り ～昭和の記録写真から～]

よづく ひやくまんべんねんぶつ 《世附の百万遍念仏》…山北町(能安寺)

神奈川県指定無形民俗文化財

◆写真撮影日：昭和 39 年 2 月 17 日 [請求記号：K47]



昭和 49 年までは山北町世附にありました。この地は現在、丹沢湖の湖底です。

山北町世附に伝わる百万遍念仏は、毎年 2 月 15 日から 17 日までの 3 日間（もとは 4 日間）まで山北町世附の能安寺で行われていました。三保ダム建設前の世附は、西丹沢の幽境にある世附川沿いの集落で、戸数は 125 戸でした。昭和 49 年のダム工事で世附地域が水没し、百万遍念仏は一時中断しましたが、3 年後の昭和 52 年に山北町向原能安寺道場で復活しました。以後、毎年 15 日に近い土、日曜日の 2 日間で行われています。

百万遍念仏とは、阿弥陀の名号を一百万遍唱えることによって、村中安全、疾病退散、安心決定（けつじょう）、安心立命を得るもので、600 年前の南北朝時代の発祥と伝えられています。

百万遍念仏は大数珠を巨大な数珠車に取り付け、数珠を吊り降ろした格好で、回し投げるといふ全国的にも珍しい行法です。



数珠車。大数珠は丹沢の水桃木で作られ、長さ 9 メートル、数珠の数は 302 個を数えます。



大数珠を回転させ、波がしらのように曲線を描いて床の上に打ち付けます。



数珠の回転数を計算すると同時に、平音・中音・高音という三音階の念仏声が発せられます。



念仏が終わると、しめ縄を家に持ち帰り、戸口にかけて厄病除けになるといわれています。

【参考文献】『神奈川県史 各論編 5 民俗』神奈川県企画調査部県史編集室編 1977 年 [請求記号：K21/16-2/5]

『かながわの祭と芸能』永田衡吉著 1977 年 [請求記号：K38/52]

『神奈川県文化財調査報告 第 24 集』神奈川県教育委員会編 1958 年 [請求記号：K06/1/24]

タイトル	著者名	出版社	出版年	請求記号
ドキュメント横浜事件	横浜事件・再審裁判＝記録／資料刊行会	高文研	2011	K32.1/92
ひとりぼっちのあなたへ	横浜市旭区ブックレット編集委員会	やどかり出版	2011	K36.15/29
岡本太郎と日本(にっぽん)の祭り	川崎市岡本太郎美術館	二玄社	2011	K38.21/ 55
三浦市民俗シリーズ 15	三浦市教育委員会	三浦市教育委員会	2011	K38.33/10/15
関東病院情報 2011年版		医事日報	2011	K49/170/2011
まるごと神奈川！グルメガイド	ジェイアクト	メイツ出版	2011	K67/254
厚木のサムライたち	厚木シロコロ・ホルモン探検隊	同友館	2011	K67.92/13
鉄道湘南スタイル	石塚純一	榎出版社	2011	K68/497
箱根の山に挑んだ鉄路	青田孝	交通新聞社	2011	K68.85/153
風景スタンプぷらぷら横浜	古沢保	日本郵趣出版	2011	K69.1/47
ミラクル絵巻で楽しむ小栗判官と照手姫	岩佐又兵衛	東京美術	2011	K72.52/25
町に音楽を	岡敬三	東京図書出版	2011	K76.18/11
高校野球神奈川グラフ 2011	神奈川新聞社	神奈川新聞社	2011	K78 38/2011
手術は、しません	団鬼六	新潮社	2011	K99/76

かながわあの人・この人

岩波 午心【いわなみ ごしん】 生誕年不詳～文化14年(1817)

江戸時代中期から後期の俳人。

午心は小田原に生れ、雪中庵三世大島蓼太(りょうた)に俳諧を学びました。蓼太の没後は、雪中庵四世完来(かんらい)に師事します。号は山花人と称しましたが、後に午心と改めました。

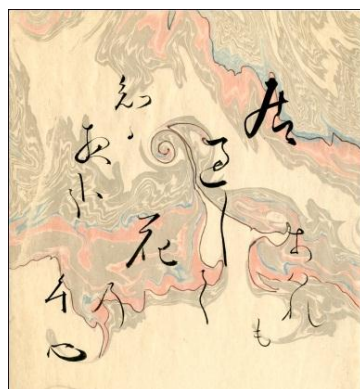
午心は小田原で名を成してから江戸に移り、中央俳壇で活躍し、江戸の俳壇で名をあげます。あの名高い嵐雪柳のある江戸浜町河岸に住み、柳下とも号しました。午心はまた庵号を葎雪庵(りっせつあん)と称しました。

三千人余という門人を擁したという蓼太の高弟の一人であり、名声を高めたにもかかわらず、俳諧一筋に徹して清貧に甘んじた生涯を送りました。

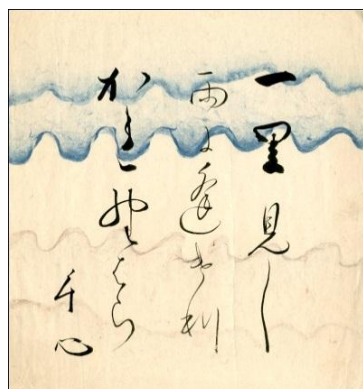
午心の著書としては寛政元年の『探荷集』六編と、寛政10年の『葎雪庵歳旦帖』、文化2年著の『芳春帖』などがあります。没後に刊行された午心関係の俳書は、『玉田集』『錦袋集』『玉田集後編』があります。『玉田集』は高弟北元が午心三回忌記念に遺稿を整理し、その句四百を四季別に分類したもので、『錦袋集』は諸家の追悼句を集めたものです。この二冊は合本として文政2年(1819)に刊行されました。

これらの俳書を見ると午心の句作の多いこと、門人の多かったことなどが窺われます。当館でも午心の作品は10点以上所蔵しています。

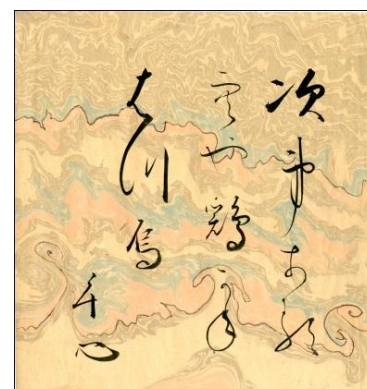
小田原の俳人の中には他にも江戸に出た人がいましたが、中央俳壇で大家となったのは午心のみであり、その意味で午心の出現は小田原俳諧史に特筆すべきことだといえます。



居過して花のあはれも知る夜哉
午心



一里見し雨に逢けりかれ野はら
午心



次第ある空や鶏かねはつ鳥
午心

【参考文献】『小田原市史 通史編 近世2』 小田原市編 1999年 [請求記号: K21.7/21/2-2]

『神奈川史談』第12号 —近世小田原の俳諧文学— 神奈川県立図書館編 1970年 [請求記号: K097/2/12]

『おだわらの歴史』小田原市立図書館編 2007年 [請求記号: K21.7/21-2]



かながわ資料室 利用のご案内 (神奈川県立図書館 新館4階)

かながわ資料室では、神奈川県に関する資料や調査のしかたに関するご相談をお受けしています。来館もしくは電話・FAX・Eメール・手紙などでお気軽にご相談ください。

※Eメールの場合はホームページからお申し込みください。

<http://www.klnet.pref.kanagawa.jp/reference/ref.htm>

- 開館時間：火曜日～金曜日 午前9時～午後7時 土曜日・日曜日・祝日 午前9時～午後5時
- 休館日：毎週月曜日（国民の祝日に当たる場合は開館）・毎月第2木曜日・年末年始等
- 個人への館外貸出は行っていません。著作権法に基づくコピーサービスを行っております。

◆かながわ資料室は「神奈川」を調べる専門図書室です！

○当室では、神奈川県域に関して次のような資料を取り揃えています。

<絵図・地形図>開港時の横浜港絵図から明治・大正・昭和期に作成された地形図など

<住宅地図>およそ昭和30年以降

<路線価図などの地価関係資料>

<電話帳>およそ昭和40年代後半以降

<県及び各市町村史>神奈川県史、横浜市史、川崎市史など

<郷土史誌や地方史研究誌>

<文化財調査報告書・発掘調査報告書>

<神奈川県公報・横浜市報・川崎市報>

<各自治体広報誌・議会だより>

<明治以降の神奈川統計書や市町村の人口統計などの統計資料>

<県立高校の学校要覧>

<新聞>神奈川新聞と全国主要5紙の県内各地区版。神奈川新聞の前身である横浜貿易新報は明治30年代まで遡って見ることができます。



JR・市営地下鉄

桜木町駅より徒歩10分

京浜急行

日ノ出町駅より徒歩10分

横浜市営バス

103系統(横浜駅東口始発)「戸部1丁目」下車 徒歩5分

「桜木町駅前」経由の系統(横浜駅東口始発)「紅葉坂」下車徒歩5分

駐車場(有料)

普通車 1台30分 200円 以降30分ごとに200円

大型車 1台30分 450円 以降30分ごとに450円

神奈川県立図書館 かながわ資料室ニュースレター 第27号

平成23年12月28日発行

神奈川県立図書館 企画サービス部地域情報課

〒220-8585 横浜市西区紅葉ヶ丘9-2

電話 045-263-5904 (かながわ資料室直通)

FAX 045-241-0985

ホームページ <http://www.klnet.pref.kanagawa.jp>